



アオバズクの里

6月号

今月の「田代っ子」 笑顔満開!

2年ぶりの「あくまき作り」
をしました。できたてほかほか
のあくまきを試食中です。



6月の目標
(生活安全について考え、行動をしよう。
友達のよいところを見つけよう。
(保健)歯を大切にしよう。
(給食)周りをきれいにしてお食事しよう。

1学期の折り返しで更なる成長を ~自分との約束を大切にできる子に~

校長 桑原 千恵子

今年も、校庭のセンダンの木にアオバズクがやってきました。5月24日に、木にとまっている1羽のアオバズクを見つけてから、子供たちは毎日アオバズクの様子を目を輝かせながら見えています。

さて、6月になり1学期の折り返しを過ぎました。右にあるのは、進級した4月に決めた自分の目標(めあて)です。

- :毎日、宿題をしっかりとる。
- :漢字をたくさん覚える。
- :5年生の漢字を覚える。
- :誰が見ても分かる字を書く。
- :漢字を音と訓を考えながら書く。
- :先生の話をよく聞いて覚える。

子供だけでなく、大人も目標を決めるときには、「よし!頑張るぞ!」「○○ができるように毎日続けるぞ!」など強い決意がありますが、だんだんと、くじけそうな気持ちに負けてしまい、目標を見失ってしまうことがあります。しかし、『自分でやると決めたことは、最後までやり抜く』という気持ちをもってほしいと願っています。

例えば、「○時に学校で遊ぼうね。」は相手との約束なので、破ったり忘れたりすると、相手に迷惑をかけてしまいます。だから、いつも意識しているので守られやすいです。しかし、自分との約束である自分で決めた目標は、周りの人に迷惑をかけた、破っても叱られたりすることがあまりないので「まっ、いいかなあ。」と思ってしまい、いつの間にか心の中の決意が薄れ、自分との約束(自分の目標)がいい加減になってしまうのではないのでしょうか。

田代小のよさの一つに「全職員8人で6人の子供たちを見守り育てる」体制があります。だからこそ、全職員が一人一人の日々の様子を見届け、目標に向かい頑張っているときには大いに褒め、くじけそうなきときには励ましながら、自分との約束を守ることの大切さに気付かせたいと思っています。そして、結果よりも、目標に向かう過程の努力や取組を価値付けていきたいです。

さらには、誰かが見ているから、または、誰かに褒められたり叱られたりするから続けられる、頑張れるではなく、誰も見ていなくても、自分の決意を継続しながら、自分との約束(自分の目標)に向かってひたむきに努力できる子供たちに育てていきたいと思っています。それこそが、6人の子供たちの本当の成長へとつながっていくからです。

今日も、校庭のセンダンの木に1羽のアオバズクがとまっています。センダンのアオバズクは、毎年、田代小の子供たちの頑張りを見守ってくれています。



優しさでいっぱい田代小に~「人権の花」運動~

6月1日に本校で「人権の花」運動開会式が行われました。これは、子供たちが「人権の花 ひまわり」を協力し合って育てることにより、情操を豊かにし、命を大切にすることや思いやりの心など基本的な人権尊重の精神を身に付けることを目的としている運動で、令和3年度は本校が「人権の花」運動推進校として指定されました。



当日は、阿久根市市民環境課の方など3人の皆様が来校され、運動の趣旨について説明していただいた後、人権標語の看板や、人権イメージキャラクターの人KENまもる君・あゆみちゃんの人形の贈呈式が行われました。



また、後日、ひまわりの種が学校に届けられ、一粒ずつ丁寧にひまわりの種をまきました。

6人の子供たちがひまわりの花を育てることを通して、協力する心や思いやりの心、命を大切にすること、優しい心などを育て、優しさでいっぱいの田代小にしていきたいです。

「自分の命は自分で守る」~不審者対応訓練~

5月18日に、知らない人に声をかけられたら、そして、もし、その人が不審者だったら、という想定で訓練を行いました。阿久根警察署の方に不審者役や子ども110番の役をお願いした、本番さながらの訓練に、子供たちはドキドキしながらも真剣に取り組むことができました。また、警察署の方のお話の中で「大きな声で挨拶をすることも不審者対策です。」とありました。学校内だけでなく、学校外での挨拶の大切さを見直す機会にもなりました。



7月の主な行事予定

- 1日(木) 阿久根市小・中弁論大会(予定)
- 6日(火) 選挙の出前授業(5・6年)
- 9日(金) 着衣泳指導
- 10日(土) 土曜授業日
- 12日(月) たけのこ・家庭学習強調週間(~18日)
- 15日(木) 鶴川内中校区特別支援学級小・中合同交流会
- 16日(金) 校内水泳発表会、全体・学級PTA
- 20日(火) 終業式
- 27日(火) 阿久根市小学校水泳記録会(6年)(予定)



※7月の「フッ化物洗口」: 7日(水), 14日(水)
家庭での「仕上げみがき・みがき残しチェック」もお願いします。

もし、けがが起きたら、どうするの

学校生活の中には、少し気を付けるだけで、防ぐことができるけががたくさんあります。例えば、廊下を静かに歩くと、転倒や友達との衝突からくるけがを防ぐことができます。心と時間にゆとりをもって行動すると、慌てることなくります。学校では、6人の子供たちが毎日元気に学校生活を送ることができるよう、けがを防ぐための行動について、日々考えさせ指導しています。

しかし、もしけがが起きたら・・・。「子供たちは、ちゃんと先生たちに伝えられるだろうか。」「これぐらい大丈夫。」と思ってそのままにしていけないか。」ということが職員室で話題になりました。



そこで、養護教諭の黒木美紀先生が「頭や目、歯を打ったときの正しい行動を知ろう。」というテーマで保健指導を行いました。子供の心に強く意識付けられるよう、クイズを出したり、実際に教師も交えてシミュレーションをしました。また、けがの原因を考えることで、予防の大切さも学ぶことができました。

これまでも、黒木先生は、歯のみがき方についてなど、様々な保健指導を多くの資料を使いながら、子供たちに分かりやすく行ってきました。この度、出産のため、6月2日からお休みになりました。しばらく子供たちと離れることになりました。とてもおめでたいことで、皆様と喜びたいと思います。



そして、この間、石沢香里(いしざわ かおり)先生が、田代小に勤務されます。石沢先生は経験も豊かで、子供たちともすぐに慣れ、楽しく話をしてる姿をよく見かけます。どうぞ黒木先生と同様に御協力をいただきますようお願いいたします。

田代校区の皆様、保護者の皆様、こんにちは。



黒木先生の後任として着任しました石沢香里と申します。子供たちが、心も身体もすくすく成長できるように健康のお手伝いができれば幸いです。どうぞ、よろしく申し上げます。

【お知らせ】

6月22日(火)に新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、今年度も「田植え」を実施する予定です。

